

後半に2発！完封勝利！！



駒澤大学 2-0 中央大学

先制点を決める菊池
(撮影：荒川和輝)

10月24日 11:30 味の素フィールド西が丘	
駒大 2 (0-0) 0 中大 (2-0)	
得点者 (アシスト)	
[駒]58分 菊池将太(種岡岐将) [駒]76分 中村 駿(PK)	
KOMAZAWA GK①積田景介(4) DF⑥熱川徳政(2) DF⑫伊勢 渉(1) DF③宮坂瑠(3) DF⑬柳川剛輝(4) MF⑤種岡岐将(3) (82分④嶋谷昇大(4)) MF⑩中村 駿(4) MF⑦平野篤志(4) (76分⑫伊藤大祐(1)) MF⑧吉岡雅和(3) MF⑰金 大生 (88分⑩鹿野剛己(4)) FW⑨菊池将太(4)	HOSEI GK⑭佐川雅寛(1) DF⑮瀧美瑛亮(2) DF⑬小川雄生(3) (66分⑰渡辺 剛(1)) DF⑫石井大輝(3) DF②縣 翔平(3) MF⑤橋本龍馬(3) MF⑧山田和輝(4) (69分⑳寺村 介(2)) MF⑭早坂翔 (2) (60分⑩岩渕 諒(4)) MF⑦古橋匡梧(3) FW⑨内田祐介(3) FW①翁長聖(3)
S U B GK⑭森 建太(3) MF⑱児玉卓也(3) MF⑳大場淳矢(1) FW⑳小口大司(2)	S U B GK⑭本幸汰(3) MF④李 正洙(4) MF⑥飯干雄斗(3) FW⑳小形聡司(4)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 長山一也
[シュート]12:2 [GK]8:16 [CK]8:5 [直接FK]17:15 [間接FK]3:8 [主審]加藤正和 [観衆]723人	
警告(C) / 退場(S)	
[駒]72分 種岡岐将	
※データの左側が駒大	

後期リーグ初の2連勝！！

JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカー1部・第 19 節は 10 月 24 日、味の素フィールド西が丘で、駒澤大 VS 中央大戦が行われた。前半をスコアレスで折り返し、迎えた後半 58 分。右コーナーキックから FW 菊池が頭で押し込み先制すると、76 分には、MF 平野がペナルティエリアで倒され、PK を獲得。これを MF 中村が決め、追加点をあげる。その後も果敢に相手を攻め続け、最後まで相手を寄せつけることなく試合終了。駒澤大は後期初の 2 連勝となった。

前半開始から積極的にボールを追いかけ、守備から流れを作っていく。すると 20 分、左サイドからのクロスのかぼれ球を拾った平野がボックス内でシュート。しかし、ここは惜しくも相手キーパーに阻まれてしまう。さらに 33 分には右サイド平野のクロスを足元で受けた菊池がドリブルでディフェンダーを振り切りシュートを放つも相手にあたり先制点とはならず。チャンスを決めきれないまま前半が終了する。

後半開始直後、ビッグチャンスが訪れる。ロングボールに反応した吉岡が相手 DF ラインに抜け出し、キーパーと一対一に。うまくキーパーの横を通すシュートを放つも、ポストのわずか右にはずれる。すると 58 分、ついに試合が動く。右コーナーキックの場面、中村の浮き球のパスをファーで待っていた種岡が折り返し、最後に菊池が頭で押し込み先制。さらにその後も攻撃の手を緩めない。76 分、裏に抜け出した平野が相手キーパーに倒され、PK を得ると、これを中村がゴール右隅に決め、追加点。「平野があきらめずにボールを追いかけた結果」(秋田監督)、生まれたゴールだった。試合はそのまま逃げ切り、完封勝利をおさめた。

「前半を 0-0 で行けたのが結果的によかった」と秋田監督。課題としていた立ち上がりの失点を防ぐことができたのが今回の勝因となった。後期リーグ戦初の 2 連勝と波に乗りつつある駒大。しかし、ここで油断はできない。あくまでも目標は一部残留。残り 3 試合「とにかく残留のことだけを考えて一試合一試合戦っていくこと」(菊池将太)が大切だ。

(織原祥平)